

Microsoft Teams の基本的な操作方法練習

～家庭におけるICTを活用した学習～

- 事前に Teams の接続の確認をしておき、もしも接続できない場合は学習端末を持って10:50までに登校すること。

学習内容（順番に指示します）

- ① 10:50～11:00の間に、家庭のインターネットに接続、Teams を起動して、
自分のクラスのチームを選択して、「参加する」 …ア
- ② ビデオ「オフ」、マイク「オフ」にしておく …イ
- ③ 先生の声が聞こえたら、手を挙げる …ウ
- ④ 会議チャットで、出席番号と名前を入力する（例：〇番 木津 太郎） …エ
- ⑤ ビデオ「オン」にして顔をうつす …イ
- ⑥ 名前が呼ばれたら、マイク「オン」にして返事する、返事の後にマイク「オフ」 …イ
- ⑦ 先生の画面を固定する（ピン留め） …オ
- ⑧ ビデオ会議終了する …カ
- ⑨ 「Microsoft Teams の基本的な操作方法のアンケート」に記入して午後に提出

【注意点】

- オンライン授業に参加するときの服装は、標準服（制服）か体操服とします。
- プライバシーの観点から、自分の後ろにたくさんのものが映りこまないように工夫をしましょう。（壁に背を向けるなど）
- 接続されにくい場合がありますので、開始時間の少し前には、Teams を起動させてログインを済ませておいてください。

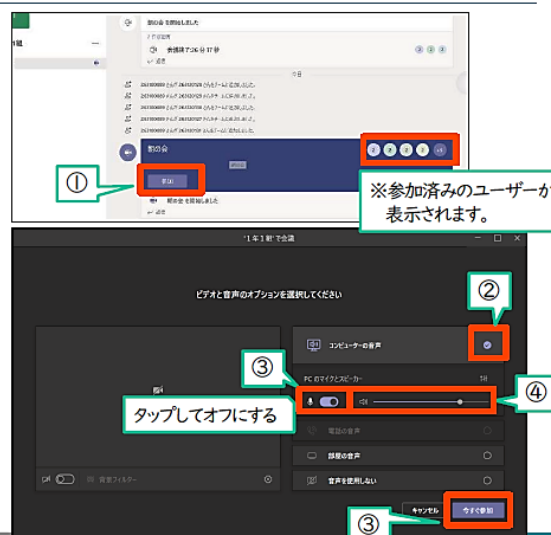
(ア) 自分のクラスのチームを選択して、「参加する」

学習者 2 児童生徒が活動に参加する

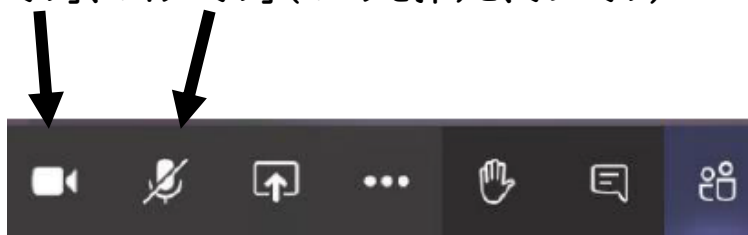
★教員が「ビデオ会議」で活動を開始しても
児童生徒側は自動で通信が始まらないため
自分で操作をして学習等の活動に参加する
必要があります。

- ① 「チーム」を開き「朝の会」(教員が入力した
件名が表示されます。)のメッセージに
ある、「参加」をタップします。
- ② 「コンピュータの音声」にチェックを入れます。
- ③ マイクを「オフ」にします。
- ④ スピーカの音量を確認します。
- ⑤ 「今すぐ参加」をタップします。

※ハウリングを防ぐためにも、会議に出席するときは、
マイクは「オフ」(ミュート)にします。



(イ) ビデオ「オフ」、マイク「オフ」(マークを押すと、オン・オフ)



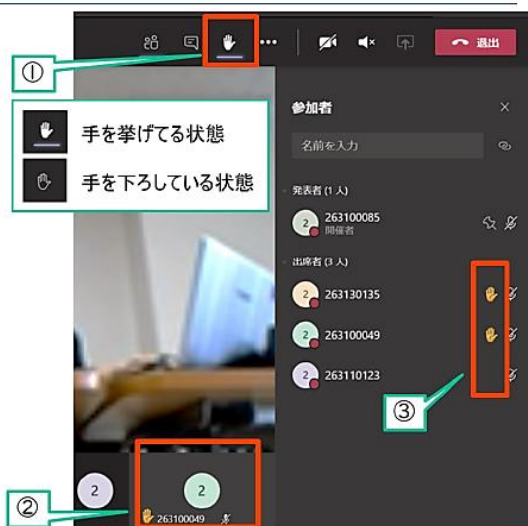
(ウ) 「手を挙げる」

学習者 9 手を挙げる (1)

★児童生徒がマイクをオフにしたまま、発言したいことを教員に伝えることができます。

- ① 学習活動等の「ビデオ会議」の画面に表示されている「手を挙げる」をタップします。
- ② 児童生徒IDの前に、「挙手」マークがつきます。
- ③ 「参加者を表示」をタップして、児童生徒IDの一覧を開くと、「挙手」している参加者を確認できます。

※「挙手」のマークは、表示されるだけのため、話したいときなのか、質問の答えが分かったときなのかなど、どのような場面で使うか、決めておく有効です。

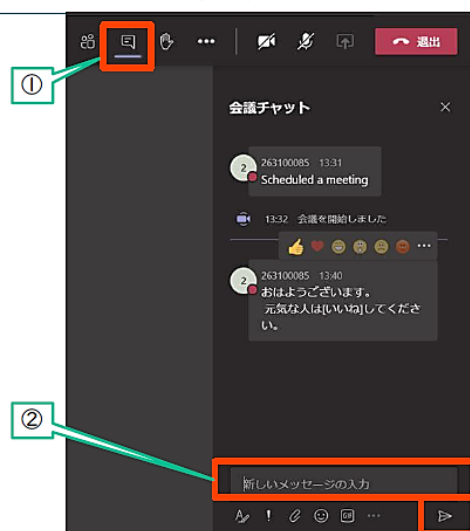


(エ) 「会議チャット」

教員 学習者 8 会議チャットで意見を伝える (1)

★児童生徒がマイクをオフにしたまま、意思表示をするときに使用できます。

- ① 教員が学習活動等の「ビデオ会議」の画面に表示されている「会話を表示」をタップします。
- ② 画面右下に表示される「会議チャット」の入力画面にメッセージを入力したら、➡をタップします。

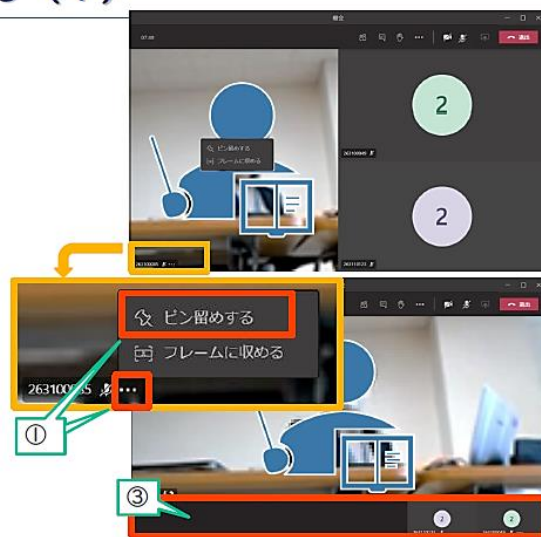


(才) 先生の画面を固定する

学習者 5 教員の画面を固定する (1)

★児童生徒は教員が話している画面を拡大するため「ピン留め」の機能を使います。

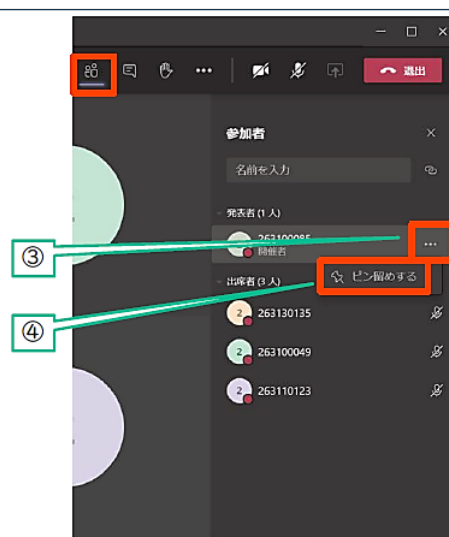
- ① 学習等の活動の「ビデオ会議」の画面が表示されたら、教員のIDの横にある「…」をタップし、「ピン留めする」をタップします。
- ② 教員が話している画面が大きく固定され、児童生徒画面は下に小さく並びます。



学習者 6 教員の画面を固定する (2)

★表示されている画面の中に、教員が話している画面がないときには次の操作が必要です。

- ③ 教員の画面が表示されていないときは、参加者の一覧から教員のIDを選び、「…」をタップします。
- ④ 「ピン留めする」を選びます。



(カ) ビデオ会議終了 → 受話器のマーク「切断」

